

稲作情報 No.15

令和8年8月5日

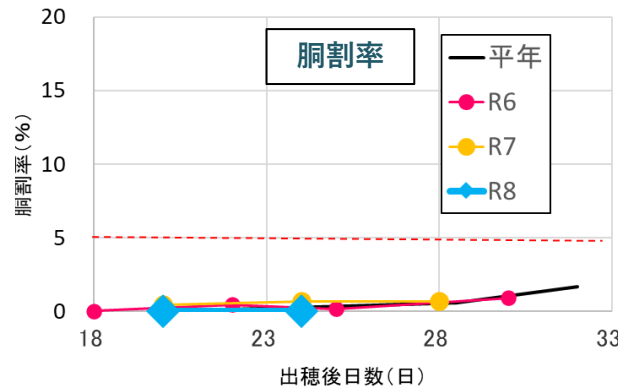
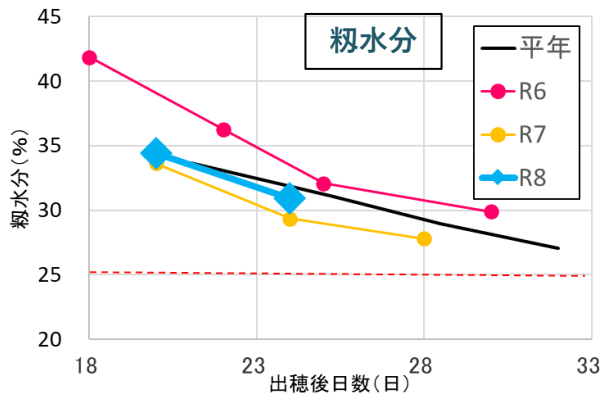
ハナエチゼン登熟状況、胴割米発生注意報 発令中

水田農業レベルアップ委員会 技術普及推進部会 [作成: 福井県農業試験場、福井米戦略課、JA福井県中央会]

ハナエチゼンは平年よりかなり出穂が早かったことに加え、**高温が続いているため、成熟期は平年より早くなる**見込みです。出穂後日数から見た籾水分の低下程度は平年並みです。
また、5月中旬に移植したコシヒカリや、いちほまれは出穂期を迎えています。
胴割粒および未熟粒の発生が懸念されますので、収穫直前までこまめな間断通水を行い、適期に収穫しましょう。
暑い中での作業となりますが、**地域での計画的・効率的な水利用に努めましょう**

【農業試験場の登熟状況・成熟期予測】

● 登熟状況 4月30日移植 ハナエチゼン



● ハナエチゼン成熟期予測 (農試)

移植日 4月30日

出穂期 7月10日

成熟期予測 8月11日

出穂後の積算気温 914℃ (福井米技術対策資料)

福井地方気象台の福井市の観測値と平年値+2℃で予測

(※今後の気象条件によって変動する
※登熟の進み方には地域差がある
※葉色が薄いところは成熟期が早まりやすい)



8月4日撮影
4月30日移植ハナエチゼン
籾水分30.9%

○ 斑点米カメムシ類の注意報が発令中!



中生以降の
品種は
適期防除を
実施しましょう

クモヘリカメムシ アカスジカメムシ 斑点米カメムシ類による着色粒